

王子製紙グループは、日本全国に広がる700ヶ所、19万haの社有林(民間最大)を、維持・管理しています。木を伐り、次世代の木を育てていくことで、二酸化炭素の吸収促進につなげています。

プロジェクトの実施場所	神奈川県 山北町
吸収量	2010年度 1742 t-CO <sub>2</sub> (発行済) 2011年度 1007 t-CO <sub>2</sub> (発行済)
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

神奈川県の山北町にある三保山林は、関東都市部からのアクセスも良く、今までに王子の森自然学校として、夏休みの子供たちを対象とした環境教育の場としても利用されたこともあります。これからも森林資源の活用だけでなく、森林の公益的機能の価値を高めていく取り組みを行っていきたいと思います。



### 「王子の森自然学校」

森の中を探検したり、沢で遊んだり、自然の中で色々な体験をします。2012年は、北海道、富士、広島宮崎の社有林で開催しています。



お問い合わせ先:王子製紙株式会社 資源戦略本部  
(tel:03-3563-4392 担当:尾崎)